

2012 Expert Collection

11月号 通巻第338号



株式会社
エキスパート・オブ・ジャパン

我社の商品はすべて **Made in Japan** 表示をしています。

〒334-0062 埼玉県川口市榛松 699

TEL 048 (281) 1322 FAX 048 (286) 0866

http://www.exp-japan.jp e-mail: exp.offjapan@jasmine.ocn.ne.jp

3段ピックステッキのお勧め

ヘッドがピックル形状の世界唯一の3段ラチェット式ステッキです。ヘッドはクロモリ鋼製。ヘッド全長は179mm。ピック、プレードつき。グリップには13mm 穴、プレードに18mm の穴があります。ヘッドは焼入れ処理済。修理依頼は一件もありません。

ステッキ、ストックとは異なり、登山用品店向きの商品です。定番として常時扱うお店が少ないために、直販(定価)販売希望のユーザーが多い勝れものです。

通年よく売れる自慢の商品です。お取扱ください。

たよれるニッポン

3 段ピックステッキ (S10)

- ヘッドはクロモリ鋼、焼き入れ済みのピックル形状。ただし、ピックルではない。あくまでもステッキです。
- シャフトは A7001(超ジュラルミン)製楕円形のパイプの3段式。
- 長さ調節に腕力を必要とせず操作も簡単です。手がかりのないところではピック部を地面に打ち込んで通過できます。足元が不安定なところではプレード部で足がかりをつくれます。バランスを保ち、スリップ防止にも役立ちます。



バスケット大
税込価格¥1,155

グリップはクロモリ鋼アイゼンと同じ焼入れ加工。ラチェット式。ヘッドはピックル形状。

カラー・ワイン 最短 532mm×最長 1070mm 重量 325g
・ブルー 最短 580mm×最長 1220mm 重量 370g

税込価格:¥12,600

(バスケット大、小、ピックカバー、石突プロテクター付)

3段ピックステッキにはバスケット大が取り付けられます。(直径 96Φ、押込式)。3段ピックステッキにはもれなくバスケット大がついています。バスケット大をつけるとステッキが雪にもぐらずに行動できます。

歴史のニッポン (ST31) SP (超) リトルベアーⅡsetの利点

- サイズ調整が最短時間(通常品の1/10)。微調整もできる。
- クロモリ鋼製で世界最軽量。爪型度も最新(PAT申請済)。
- 着脱も容易、行動中ゆるまない形式(ヒールワイヤービンディング)。
- フリーサイズ、コンパクトサイズ。
- 前方 最大108mm、最少84mm。後方 最大96mm、最少71mm。
- 調整ボルト、平ワッシャー、スプリングワッシャーは、錆びづらいステンレス製。
- 物造りを誇るメイドインジャパンです。



データ

サイズ/168 mm×110 mm。爪高 31 mm。重量/505g。
世界最軽量のサイズ調整ができるクロモリ鋼製/黒色電着塗装。
アイゼンケース/紫色。
税込価格/¥7,980

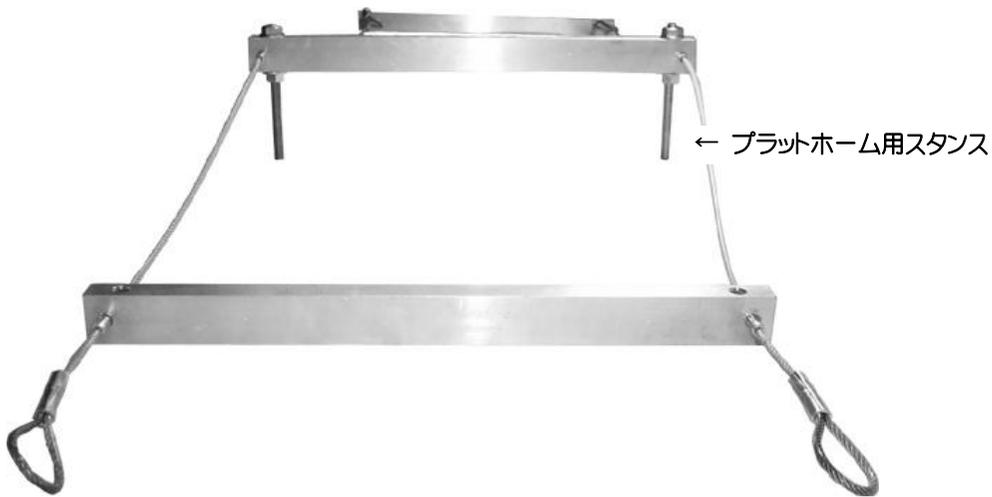
8P~14Pを販売する際の注意

ジョイント長さ調整ボルトを紛失防止のカシメをするため、交換できない。つまり8Pを14Pのフロントに変えられない。従来品は10Pを12Pに変更可能。

クロモリ10PⅡset 税込価格 ¥16,800(現行)
SP(超)10PⅡ set 税込販売予定価格 ¥18,480

ワイヤー梯子 (CL15・16) 改正版

- 登山用に開発。土木工事用、造船、石油、ガス施設などにも役立ちます。災害時の脱出用にも使えます。
- ワイヤー梯子はカラビナで連結可能。例えば、10mのワイヤー梯子を5set 連結すると50mのワイヤー梯子になります。
- スタンスにプラットホーム用ボルトをつけると、ワイヤー梯子は壁から70mm 離れ、足を乗せやすくなります。すべてのスタンスには左、右にプラットホーム用ボルトを取り付ける穴があいています。プラットホーム用ボルトは必要に応じてどのスタンスにもセットできます。
- プラットホーム用ボルトをはずすと、回収は簡単です。ワイヤーはステンレス製 (SUS304 7×19)。スタンスはアルミ製。丈夫なコンパクト設計です。



品番	サイズ	ワイヤー直径	スタンスサイズ	スタンス間隔 (mm)	スタンス長さ (mm)	プラットホーム用ボルト	総重量 (kg)	耐荷重 (kg)	税込価格 (円)
CL15	5m15段	3Φ	1.5 t × 15×25	320	320	8M×100mm 6本	2.2	200	75,075
CL16	10m30段	3Φ	1.5 t × 15×25	320	320	8M×100mm 14本	4.35	200	98,175

※ワイヤー梯子は受注生産品です。納品には受注後約1ヶ月を要します。

※原則として、商品は代引きにてお届けいたします。

※特注品(ご希望のサイズ)も受注できます。(別途見積り)

(C18)強力型ワイヤー梯子、(S6)3段クッションファルコンは終了につき、廃盤にいたしました。ありがとうございました。

和みのニッポン 強いぞだんとつニッポン スノーシューズS、M、Lの生産態勢

平成24年冬季のサイズ別生産予定数は9月に新製品のNEWスノーシューズSを250set、10月から1月までにMを1050set、Lを1450setです。昨年は降雪が多かったため、2月、3月にM350set、L650setを追加生産しました。来季も需要に応じて増産します。

生産メーカーとしては、なるべくお客様の需要に合わせて供給したいところですが、材料の発注から生産するまでは2ヶ月間を要します。

スノーシューズSサイズはもちろん売れると思って生産する新商品です。だが、確証はありません。つまりSサイズに限っては試しに販売する商品なので、一時的に在庫切れになるかも知れません。

売れるか判らぬ商品を倉庫に山積みにするほどの勇気はありません。

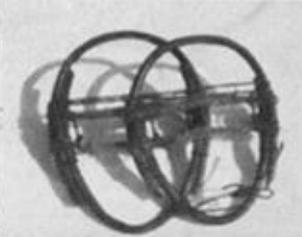
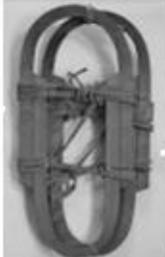
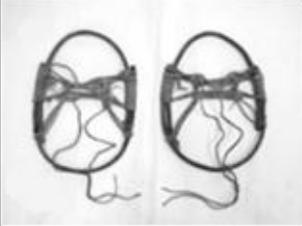
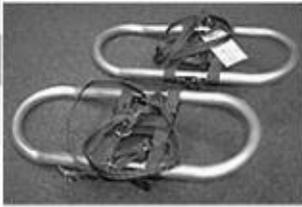
これは間違いなく売れると判断した際は、すぐさま増産体制をとります。本誌10月号で紹介した通り、木製の立山わかん、芦倉わかに比べて2cm長手方向に長いサイズもセールスポイントです。

ご注文下さいますようお願いいたします。

現在のパイプはA6063-22φ×1を使用しています。

《ワカンのいろいろ》

ワカンにもいろいろな種類があります。地方によって様々な作り方があるようです。その一部を紹介します。

たこいじ式まるかんじき	古来の立山かんじき	飛騨地方白川村のかんじき	北海道オトネツのかんじき
			
室蘭かんじき	福井かんじき	北海道音別町	近代的なアルミのかんじき
			

やまのかたりべ

第25章 高尾山古道

高尾山表参道上部に位置する金毘羅神社から北東側のR20号JR高尾駅付近の西浅川南を結び登山道を高尾山古道と称する。高尾山を巡る登山コースでは最も古く、登山口に古い石碑と粗末な道標があるだけで途中には道案内がまったくない。コースを示す赤布が吊るされ、登山道は適当に整備されている。危険個所には丈夫なロープが張られているが、岩場も多く歩程も長いので上級者向けのコースになる。かなり上部でコンクリート造りの石段を越えると、ひと登りで表参道にであう。修験道の道と判断したのはあながち間違いなからう。

高尾山薬王院 東京都八王子の高尾山にある寺院。真言宗智山派の関東三大本山のひとつである(関東三大本山の残り2つは川崎大師平間寺(神奈川県川崎市)と成田山新勝寺(千葉県成田市)である。)寺名は詳しくは高尾山薬王院有喜寺と称するが、一般には単に「高尾山」あるいは「高尾山薬王院」と呼ばれることが多い。薬王院と参道のスギ並木は八王子八十八景に選ばれている。

天平16年(744年)に聖武天皇の勅命により東国鎮守の祈願時として、行基菩薩により開山されたと伝えられている。その際、本尊として薬師如来が安置されたことから薬王院と称する。

永和年間(1375年—1379年)に京都の後醍醐寺から俊源大徳が入り、飯縄権現を守護神として奉ったことから、飯縄信仰の霊山であるとともに修験道の道場として繁栄することとなる。

薬王院の中心となる本社で、飯縄権現を祀る社殿(神社)である。現在の社殿は1729年(享保14年)に本殿が建立され、1753年(宝暦3年)に幣殿と拝殿が建立された。のち1805年(文化2年)・1965年(昭和40年)・1998年(平成10年)に大改修を行なっている。江戸時代後期の代表的な神社建築で1952年(昭和27年)に東京都指定有形文化財に指定されている。入母屋造の本殿と拝殿を幣殿で繋いだ権現造である。社殿全体に華麗で極彩色の装飾がなされていることが特徴である。社殿前方には鳥居があり、神社であることが分かる。寺院の中にある神社という形態は神仏分離以前の神社の姿の一つの典型例といえるだろう。

東京都八王子市高尾田2127。(山号)高尾山。(宗派)真言宗智山派。(寺格)大本山。(本尊)薬師如来・飯縄権現。(創建年)伝・天平16年(744年)。(開基)伝・行基、聖武天皇(勅願)。(正式名)高尾山薬王院・有喜寺。

フリー百科事典『ウィペディア』より転載

忙中閑なし

月刊エキスパートコレクションは弊社とお得意様のコミュニケーションをとるための営業誌です。やまのかたりべは売らんかなの頁ばかりでは読み捨てられると按じての山と旅と温泉の紀行文です。月刊エキスパートコレクションは本誌で通巻338号を迎えます。なんと28年間続いたこととなります。おかげさまで物造りに追われています。新製品開発も順調です。あれもやりたいこれもやらねば。

忙中閑なし。

悠々自適は縁遠いようです。

昔馴染みに告げる

やまのかたりべのメンバーズ中には昔馴染みの北澤と小沢がいます。二人はこの紀行のホームページを見て著者石井貞男が健在であることを知って連絡をくれました。

大所帯にするつもりはありません。もう少しメンバーを増やしたいので読者に昔馴染みがいましたら、声をかけてください。ただし、月に一度、近郊の山を日帰りで歩くグループです。山岳会ではありません。連絡はメール。規約、会費はありません。3ヶ月間以上参加しないとメンバーから外されます。戻るのは自由。保険も事故も自己責任です。

高尾の山域のハイキングは11月でほぼ終了します。つぎの目標は10月20日の高尾山縦走時に皆と相談します。

彼岸の高尾山古道

今年の夏は記録的な夏日がつづいた。彼岸の中日9月22日を境に季節は夏から秋に変化する。「暑さ寒さは彼岸まで」とはよく云ったもので、9月22日は朝から秋風が吹いて心地よかった。

いつものように高尾山登山の前日は八王子駅北口の京王プラザホテルに泊まる、連日の猛暑に体力を消耗したらしく、寝酒に悪酔いしてバスルームで転倒する。結果、朝目覚めると、腕、顔、肋骨に痛みを感じた。

9月23日 終日雨天

当初の計画では小仏バス停から景信山、城山経由で東海自然歩道を下り、相模湖に下山する予定だったが、前夜からの雨降りので不参加のメンバーが続出する。

中止を覚悟でJR高尾駅北口の集合場所で待つうちに渋谷と小嶋が現れる。三人で話し合った結果、景信山はまたの機会に改め、高尾山古道を登る計画に変更する。高尾山古道は未知のコースでもある。文句は云うまい。付き合いおう。

いつもならハイカーで賑わう高尾駅も雨の日は閑散としている。小仏へ向かう定期バスには乗客が一人もいなかった。

雨対策は完璧にして来たが、急な計画の変更に対処しきれず、スパッツ、ズボンをつけずに出発する。雨用のズボンは山靴を脱がなければ、穿きづらい。めんどくさ、傘をさして登ろう。

高尾駅を背にして雨の中を歩きはじめる。R20にでて車道を渡り左折する。

中央線のガード下をくぐり抜ける。20分ほどで、風化して判読しづらい石碑が立つ分岐にでる。ここが高尾山古道の登山口。右折して家並みを通り、「ろくざん亭」前を過ぎて、狭くて急な登山道に入る。

傘とステッキを両手に持ったの急坂登りに嫌気をさす。そのうち暑さに我慢できず、雨衣の下に着ていた長袖シャツを脱いでザックに収納する。つぎの休憩では雨に濡れて重くなった傘をザックにしまう。急な岩場も何か所か通過する。登山道には巨木の倒木に何度か前進を阻まれる。

1時間あまり登りつづけた頃、渋谷のエアールに励まされる。

「もうすぐ表参道にでるぞ。頑張れ」

緩いトラバース後、コンクリート造りの石段を越えると、やがて展望が開けた広場に達する。谷側には金毘羅神宮が建立されている。目の前には雨に煙る表参道が霞む。

表参道をひたすら登る。こんな雨天でも何十人のハイカーらと交差する。ケーブル山頂駅前を通過、正午には薬王院前に到着する。社務所をたずね、テーブルに座り、雨でびしょ濡れになった全身をタオルで拭く。渋谷の弟、秀峰僧の好意でいただいた大きなポリ袋に濡れて滴がたれるザックを入れる。薬王院の別院に案内されて二階に通される。ここでは般若湯と軽い食事をふるまわれ、歓談したのち寺を辞する。

秋彼岸
高尾の夏は
すぎ去りて
雨に みまわれ
寒さに 震え

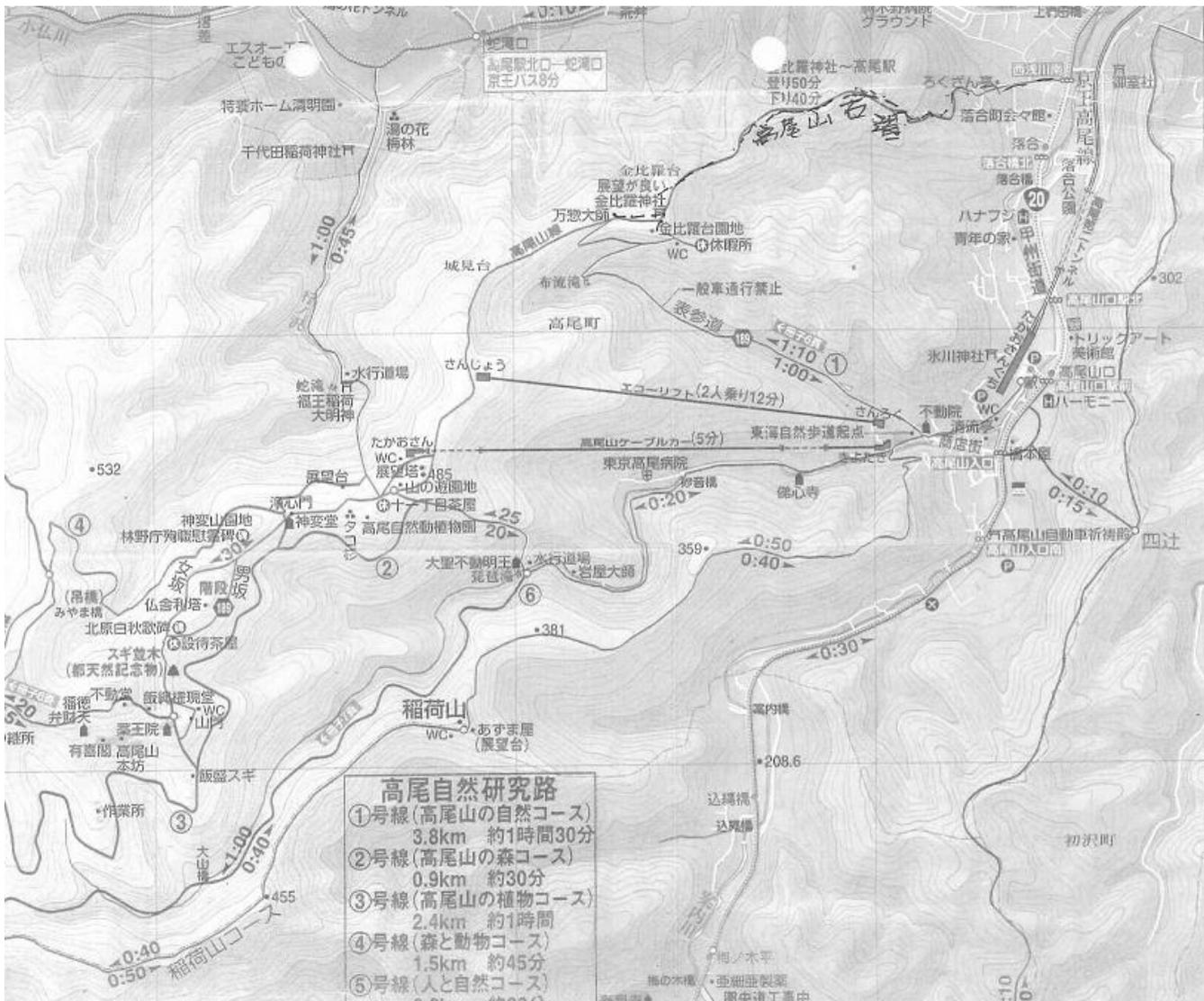


寒さに凍えながらケーブル駅へと向かいケーブルカーを利用して下山する。
 エコリフトは雨天のため、運行を中止だとアナウンスされる。
 顔、肋骨、両腕の傷口がまだ痛む、9月24日脱稿する。困ったものだ。

タイム

J R 高尾駅	9 : 15
高尾山古道登山口	9 : 40~9 : 45
表参道金比羅神社	10 : 50~11 : 00
ケーブル山頂駅	11 : 30~11 : 40
薬王院	12 : 00~13 : 50
ケーブル山頂駅 (乗車 10分)	14 : 15
清滝駅	14 : 25
京王線高尾山口	14 : 38
J R 高尾駅前の居酒屋	14 : 50~16 : 50
川口駅	18 : 45
川口帰社	19 : 25

パーティ 石井、渋谷、小嶋



先端のニッポン

新製品 SP(超)10P_{set} 紹介

PAT 申請中

スライド調整式SP(超)リトルベアー_{set}を取り扱い中の得意先からの要望にお応えして完成した新製品です。

スライド調整式の新製品をSP(超)10Pと命名。10月中旬に新発売します。評判がよろしければ、8Pも次の課題にさせていただきます。

《従来品との比較》

- ジョイント穴 5.5φを 5.2×61の長穴に変えてスライド、微調整可能にした。
- ジョイント固定ボルトは、錆びづらいステンレス製。ジョイント長さを最短にして靴サイズにあわせたら、レンチで下側から締めつける。
- サイズ調整は従来品の 1/10、最短時間。
- ボルトの末端(靴底側)は、カシメて抜け落ちないように加工してあります。そのため、S、Lジョイントとの交換は組み立て前に弊社で行うしかありません。S、Lジョイントを必要なお客様には、その旨お伝えください。



SP(超)10P_{set}(ST33)

— データ —

全長/325mm×215mm。爪高 32mm。重量/650g。
クロモリ鋼製/黒色電着塗装。アイゼンケース/緑色
税込価格/¥18,480

株式会社エキスパートオブジャパン